

## 第9回 環境放射能除染研究発表会

### 発表プログラムおよびセレモニー

学会は発表の機会を提供しているもので、内容に言まれる

技術や研究の成果について保証しているものではないことをお断りします。

(都合により一部テーマと内容が不一致な部分があります)

(9:30～ 開会式)

9月3日 (木)

(10:00～12:00 口頭発表)

(13:00～14:00 ポスター発表)

(14:30～16:30 企画セッション)

### 環境放射能除染研究発表会開会式(ZOOM5)

9:30	開会		除染学会
	開会挨拶		
セッション1	10:00～11:00(ZOOM1)		減容化 (1)
	座長：保高 徹生(産業技術総合研究所)		
10:00	S1-1 焼却残渣を対象とした減容化プロセス5 CASE の比較		○有馬 謙一(国立環境研究所),大迫政浩(国立環境研究所),保高徹生(産業技術総合研究所),篠崎剛史(三菱総合研究所),
10:15	S1-2 高圧脱水ブロックによる焼却灰の減容化と放射性Csの安定化		○山田 浩司(りんかい日産建設),長野敏之(りんかい日産建設),笠間清伸(九州大学),鈴木浩(三菱総合研究所),宮武裕和(三菱総合研究所),
10:30	S1-3 ため池底質放射能汚染土の分析結果		○正田 武則(早稲田大学),松方正彦(早稲田大学),山ア淳司(早稲田大学),相川光明(早稲田大学),松原岩夫(松蔵技建株式会社),渡邊勝利(松蔵技建株式会社),
10:45	S1-4 灰溶融処理における添加剤と放射性セシウム揮発除去率及び相分離の関係		○野田 康一(京都大学),倉持秀敏(国研) 国立環境研究所,阿部清一(国研) 国立環境研究所,高岡昌輝(京都大学),大迫政浩(国研) 国立環境研究所,
セッション2	10:00～11:00(ZOOM2)		計測・解析技術
	座長：宮脇 健太郎(明星大学)		
10:00	S2-1 放射性Srイメージングのための多色共鳴イオン化法の開発 Development of multicolor resonance ionization method for radioactive Sr imaging		○吉田 健(工学院大学),坂本 哲夫(工学院大学),森田 真人(工学院大学),趙 越(工学院大学),大森 柚花(工学院大学),奥村 丈夫((株)日本中性子光学),河合 利秀((株)日本中性子光学),富田 英生(名古屋大学),Volker Sonnenschein(名古屋大学),佐藤 志彦(日本原子力研究開発機構),若井田 育夫(日本原子力研究開発機構),宮部 昌文(日本原子力研究開発機構),
10:15	S2-2 旧避難指示区域の住家屋内外における除染による線量低減効果とその経時変化		○吉田 浩子(東北大学),
10:30	S2-3 福島県在住社員の個人被ばく線量計測		○内山 恵三(東京電力ホールディングス株式会社),石井 利明(東京電力ホールディングス株式会社),小藪 健(東京電力ホールディングス株式会社),瀧澤 孝一(東京電力ホールディングス株式会社),武藤 昭一(東京電力ホールディングス株式会社),
10:45	S2-4 ラズベリーパイを用いた人工知能ディープラーニングによるエッジ画像認識		○手塚 英昭(東京電力ホールディングス 福島復興本社 除染推進室),
セッション3	11:00～12:00(ZOOM3)		減容化 (2)
	座長：日下 英史(京都大学)		
11:00	S3-1 吸水ポリマーを用いたトリチウム汚染水保管方法の基礎的検討 (その4)		○松垣 正吾(東京大学アイソトープ総合センター),大石 徹(日鉄セメント株式会社),
11:15	S3-2 超電導高勾配磁気分離法を用いた除去土壌の減容化に関する研究「処理性能向上のための検討」		○西本 湧希(大阪大学大学院工学研究科),秋山 庸子(大阪大学大学院工学研究科),三浦 一彦(鹿島建設株式会社),辻本 宏(鹿島建設株式会社),河野 麻衣子(鹿島建設株式会社),
11:30	S3-3 電気泳動法とゼオライトを用いた土壌からのCs抽出と吸着における電解溶液の選択に関する研究		○谷中 彩寧(香川大学),吉田秀典(香川大学),松本直通(香川大学),
11:45	S3-4 湿式処理による風化黒雲母からのセシウム脱離		○田村 堅志川名 正悟(法政大学),渡邊 雄二郎(法政大学),佐久間 博(物質・材料研究機構),端 健二郎(物質・材料研究機構),山岸 皓彦(環境測定品質管理センター),
セッション4	11:00～12:00(ZOOM4)		復興
	座長：島田 洋子(京都大学)		
11:00	S4-1 除染の完了後における市町村の除染に関する現状認識と課題認識 -2019年調査の結果-		○川崎 興太
11:15	S4-2 2015年から2020年までの帰還困難区域の山地溪流に生息するヤマメ・イワナのCs-137濃度の推移		○中里 亮治(茨城大学),樽井美香(茨城大学),碓井星二(茨城大学),神成田優花(茨城大学),近藤陸人(茨城大学),斎藤智幸(茨城大学),菊部基一(近畿大学),加藤健一(室原川・高瀬川漁協),佐藤忠明(室原川・高瀬川漁協),鈴木仁根(室原川・高瀬川漁協),
11:30	S4-3 簡易空間線量計を用いた森林エッジでの空間線量率遷移とその評価		○原田茂樹(福島大学 食農学類 生産環境学コース),高橋正二(高橋科学),
11:45	S4-4 県外最終処分に向けた次世代人材育成について		○万福 裕造(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構),保高徹生(国立研究開発法人産業技術総合研究所),竹田宜人(北海道大学工学研究院 環境循環システム部門),大迫政浩(国立研究開発法人国立環境研究所),横山智子(公益財団法人原子力安全研究協会),

12:00～13:00		昼 休 憩
13:00～14:00		ポスターセッション
ポスターセッション1 (Zoom 1)		廃棄物対策、最終処分
P1-01	水熱法での放射性セシウム鉱物化における共存アルカリ金属イオンの影響 (1) : 懸濁溶液からのポルサイトの合成	○大橋 弘範(福島大理工),梅津裕義(福島大理工),高久遼介(福島大理工),上原雅季(福島大理工),大槻省悟(福島大理工),杉山武晴(九州大学 シンクロトン光利用センター),
P1-02	セシウム不溶化鉱物の循環合成とその漏出の有無について	○坂田 紀乃(福島県立福島高等学校2年),根本 くるみ(福島県立福島高等学校2年),松原 蓮(福島県立福島高等学校2年),原 尚志(福島県立安積高等学校 教諭),大橋弘 範(福島大学 理工学群 共生システム理工学類 准教授),菊池 啓一郎(福島県立福島高等学校 教諭),
P1-03	汚染廃棄物焼却残渣におけるストロンチウムの溶出成分について	○由井 和子(国立環境研究所),倉持秀敏(国立環境研究所),大迫政浩(国立環境研究所),
P1-04	アルカリ水熱処理によるポルサイト合成におけるカチオン種の影響	○森山里咲(法政大学),田村堅志(物質・材料研究機構),渡邊 雄二郎(法政大学),
P1-05	福島県で発生した産業廃棄物の処理処分に伴う放射性セシウムの移動量の推定	○山田 正人(国立環境研究所),立尾浩一(日本環境衛生センター),吉田博文(福島県環境創造センター),
ポスターセッション2 (Zoom 2)		減容化
P2-01	マグネタイト形成反応を利用した有機性土壌の熱減容・磁力選別技術に関する研究	○荒川 和香(県立広島大学生命環境学部),三苫 好治(県立広島大学大学院),山崎 将義(西松建設株式会社技術研究所),石渡 寛之(西松建設株式会社技術研究所),佐藤 友祐(三和テッキ株式会社),岩田 光司(三和テッキ株式会社),
P2-02	高度減容化を目的とした溶融飛灰の水溶解プロセスに関する基礎試験	○釜田 陽介(株式会社クボタ),上林 史朗(株式会社クボタ),永山 貴志(クボタ環境サービス株式会社),
P2-03	試料水中のCs回収のためのポリエーテルスルホン膜作製の検討	○福原 至音(福島工業高等専門学校 専攻科 産業技術システム工学専攻化学・バイオ工学コース),押手 茂克(福島工業高等専門学校 化学・バイオ工学科),羽切 正英
P2-04	湿式ボールミルによる黒ボク土の解泥機構について — 除去土壌分級処理の効率化に適した湿式ミル解泥に関する基礎的研究 —	○本間義隆(京都大学),日下英史(京都大学),三浦一彦(鹿島建設株式会社),辻本 宏(鹿島建設株式会社),
P2-05	常温乾式磁力選別システムによる分級処理土の特性確認	○佐藤 友祐(三和テッキ株式会社),佐藤 理夫(福島大理工),三苫 好治(県立広島大学大学院),
ポスターセッション3 (Zoom 3)		計測・解析技術
P3-01	公共施設における除染後の効果持続性の確認及び将来の空間線量率の予測	○日下部 一晃(福島県環境創造センター),西内征司(福島県環境創造センター),川瀬 啓一(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構),渡邊雅範(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構),山下卓哉(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構),
P3-02	植物石によるCs吸収・脱離と環境への影響	○渡會 健太森田真人坂本哲夫
P3-03	帰還困難区域の山地溪流に生息するヤマメ・イワナを対象にした小型Csl (TI) シンチレーション検出器を用いたCs-137濃度の活魚測定方法の開発	○近藤 陸人(茨城大・水圏環境フィールドステーション),神成田優花(茨城大・水圏環境フィールドステーション),樽井美香(茨城大・水圏環境フィールドステーション),齊藤智幸(茨城大・水圏環境フィールドステーション),岩瀬 広(高エネルギー加速器研究機構),碓井星二(茨城大・水圏環境フィールドステーション),中里亮治(茨城大・水圏環境フィールドステーション),
P3-04	銅置換体プルシアンブルー担持不織布ディスクを用いた水中の溶存態放射性セシウムのモニタリング手法の開発	○保高 徹生(産業技術総合研究所),
企画展示	中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (J E S C O)	1. JESSOの中間貯蔵事業のご紹介 環境省からの委託により中間貯蔵事業を実施しているJESCOの業務についてスライドによって紹介します。 2. 中間貯蔵施設区域内の見学会体験映像 JESCOが運営する中間貯蔵工事情報センターで行っている中間貯蔵施設区域内の見学会の様子を、各種施設のドローン映像等を通じてご体験下さい。

ポスターセッション4 (Zoom4)		除染技術 (1)
P4-01	湿式磁性体形成反応を利用する砂状汚染土の磁力選別効率に関する研究	○村田 寛和(県立広島大学大学院),三苫好治(県立広島大学大学院),山崎将義(西松建設株式会社技術研究所),石渡寛之(西松建設株式会社技術研究所),佐藤友祐(三和テッキ株式会社),岩田光司(三和テッキ株式会社),
P4-02	点減衰核積分法を用いた空間線量評価による森林除染方法の有効性に関する検討	○島田 洋子(京都大学),島田 慶朗(日本製鉄),高橋 知之(京都大学),米田 稔福谷 哲(京都大学),
P4-03	点減衰核積分法を用いた森林内除染効率の評価	○曾我部 陽平(京都大学),高橋知之(京都大学),米田稔(京都大学),島田洋子(京都大学),福谷哲(京都大学),
企画展示	公益財団法人 福島イノベーション・コースト構想推進機構	福島イノベーション・コースト構想の取組状況の説明 福島ロボットテストフィールド(3月末全面開所)の紹介 東日本大震災・原子力災害伝承館(今秋開設予定)の紹介
企画展示	行健(こうけん)除染ネットワーク(市民団体)	福島県内を中心に県内外の空間放射線量マップと、継続して測定してきた学校のまわりや通学路・公園など子どもたちの活動する場所の経年の推移。

企業展示(Zoom5)		
1	株式会社JEMS	パブリックICT事業部 営業課
2	太平洋セメント株式会社	環境事業部
3	株式会社東邦電探	マーケティンググループ
4	日本遮水工協会	建材本部 企画部
5	富士電機株式会社	発電プラント事業本部 発電事業部 原子力設計部

14:00~14:30

休憩

14:30~16:30 企画セッション1 (Zoom1)

減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク  
第1回会合 ~さまざまな方々をつなぐ緩やかなネットワークづくり

オープニング：第1回会合の開催にあたって

第1部：中間貯蔵、減容化・再生利用に関する調査研究・技術開発の進展

第2部：これからのネットワークのめざすものを考える座談会

スピーカー等

森田 昌敏(環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生のための学会理事長)

小林 正明(環境放射能除染学会 副会長(中間貯蔵・環境安全事業株式会社 代表取締役社長))

細見 正明(東京農工大学名誉教授)

大迫 政浩(環境放射能除染学会会長(国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター長))

松田 和久(中間貯蔵・環境安全事業株式会社 次長)

大原 利真(国立環境研究所フェロー)

河津 賢澄(福島大学大学院共生システム理工学研究科客員教授)

林 誠二(国立環境研究所 福島支部研究グループ長)

押野 嘉雄(環境放射能除染学会理事)

小林 千莉(福島工業高等専門学校専攻科)

万福 裕造(農業環境研究センター環境情報基盤研究領域(飯館村産業振興課専門員))

16:30 終了

9月4日 (金)

(10:00~12:00 企画セッション)

(13:00~14:00 ポスター発表)

(14:10~17:10 口頭発表)

(16:55~ 閉会式)

10:00~12:00 企画セッション2 (Zoom1)

(環境放射能除染学会「県外最終技術開発戦略の在り方研究会」第二回成果報告  
~最終処分実現に向けた技術合理性のあるシナリオと社会合意形成~

司会： 大迫政浩 (国立研究開発法人国立環境研究所)

討論者

遠藤和人 (国立研究開発法人国立環境研究所)

山田一夫 (国立研究開発法人国立環境研究所)

有馬謙一 (国立研究開発法人国立環境研究所)

万福裕造 (国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究所)

保高徹生 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)

大越実 (公益社団法人日本アイソトープ協会)

宮本泰明 (国立研究開発法人日本原子力研究機構)

杉山大輔 (一般財団法人電力中央研究所)

12:00 終了

12:00~13:00

昼 休 憩

13:00~14:00

ポスターセッション

ポスターセッション5 (Zoom1)

植物への影響

P5-01	食品処理における放射性セシウムの移行に関する研究	○梅津 裕義(福島大理工),大橋弘範(福島大理工),
P5-02	水耕栽培による水からコマツナへの放射性セシウムの移行	○須永 健太(茨城大学大学院 理工学研究科),坂從拓海(茨城大学 工学部),Irvin M. Banjarnahor(茨城大学 工学部),熊沢紀之(茨城大学大学院 理工学研究科),
P5-03	萌芽枝の放射性セシウム濃度推移および現状での部位別濃度状況	○氏家 亨(国土防災技術株式会社),山村 充(国土防災技術株式会社),井上 美那(国土防災技術株式会社),赤間 亮夫(国土防災技術株式会社),
P5-04	福島県森林域における空間線量率の推移	○山村 充(国土防災技術),氏家 亨(国土防災技術),井上 美那(国土防災技術),赤間 亮夫(国土防災技術),
P5-05	福島県の落葉広葉樹林およびスギ人工林におけるリターからの溶存態放射性セシウムの溶出特性	○栗原 モモ(量子科学技術研究開発機構),恩田 裕一(筑波大学),保高 徹生(産業技術総合研究所),

ポスターセッション6 (Zoom2)

その他

P6-01	帰還困難区域の溪畔林から採取した導管水のCs-137濃度について	○齊藤 智幸(茨城大・水圏環境フィールドステーション),近藤陸人(茨城大・水圏環境フィールドステーション),刈部甚一(近畿大・工学部),樽井美香(茨城大・水圏環境フィールドステーション),中里亮治(茨城大・水圏環境フィールドステーション),
P6-02	ナッジ理論から考える放射能に関するリスクコミュニケーション	○大谷 浩樹(帝京大学),中川 凌(帝京大学),日野俊平(帝京大学),渡邊拓也(帝京大学),宮前琴葉(帝京大学),伊佐地誠彦(帝京大学),
P6-03	改質除去土壌からの環境質の浸出挙動 (中型ライシメーター試験)	○莫嘉麟(国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部),遠藤和人(国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部),新井裕之(国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部),三浦拓也(国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部),中村公亮(国立研究開発法人国立環境研究所 福島支部),
P6-04	森林域における空間線量率から推算される外部被ばく量と実測外部被ばく量との差	○井上 美那(国土防災技術株式会社),氏家亨山村充赤間亮夫(国土防災技術株式会社),

ポスターセッション7 (Zoom7)		保管・環境再生
P7-01	仮置場跡地における土壌硬度調査結果について	○小磯 将広(福島県環境創造センター),山崎琢平(福島県環境創造センター),日下部一晃(福島県環境創造センター),
P7-02	有用微生物群(EM)を応用した燻炭の施用が土壌中の放射性Csの農作物への移行抑制に及ぼす影響	○奥本 秀一(株)EM研究機構,新谷 正樹(株)EM研究機構,比嘉 昭夫(名桜大学国際EM技術研究センター),
P7-03	福島県富岡町における特定復興再生拠点区域の除染効果の検証	○平良 文亨(長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野),崔 力萌(長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野),松尾 政彦(長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野),折田 真紀子(長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野),山田 裕美子(長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野),高村 昇(長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野),
P7-04	パーク混焼木質バイオマス発電のためのパーク等灰分の融解特性	○倉持 秀敏(国研)国立環境研究所,由井和子(国研)国立環境研究所,万福裕造(農研機構 農業環境変動研究センター),小林拓朗(国研)国立環境研究所,大迫政浩(国研)国立環境研究所,
企画展示	中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)	1. JESCOの中間貯蔵事業のご紹介 環境省からの委託により中間貯蔵事業を実施しているJESCOの業務についてスライドによって紹介します。 2. 中間貯蔵施設区域内の見学会体験映像 JESCOが運営する中間貯蔵工事情報センターで行っている中間貯蔵施設区域内の見学会の様子を、各種施設のドローン映像等を通じてご体験下さい。
ポスターセッション8 (Zoom4)		除染技術 (2)
P8-01	水生植物を用いた水溶性Csの濃縮と除染	○上原 優利乃(茨城大学大学院 理工学研究科 量子線科学専攻),箕輪 希海(茨城大学 工学部),熊沢 紀之(茨城大学大学院 理工学研究科 量子線科学専攻),
P8-02	土壌中の放射性セシウム除去のための湿式除染処理における加温効果	○森田 昌敏
P8-03	森林除染に対する水平電極式動電法の検討	○松本 悠里(三和テッキ株式会社),金田 穂乃香(福島大理工),齋藤貴広(福島大理工),佐藤理夫(福島大理工),カビール ムハムドゥル(秋田大学 大学院理工学研究科),岩田 光司(三和テッキ株式会社),佐藤 友祐(三和テッキ株式会社),
企画展示	公益財団法人 福島イノベーション・コースト構想推進機構	福島イノベーション・コースト構想の取組状況の説明 福島ロボットテストフィールド(3月末全面開所)の紹介 東日本大震災・原子力災害伝承館(今秋開設予定)の紹介
企画展示	行健(こうけん)除染ネットワーク (市民団体)	福島県内を中心に県内外の空間放射線量マップと、継続して測定してきた学校のまわりや通学路・公園など子どもたちの活動する場所の経年の推移。
企業展示(Zoom5)		
1	株式会社JEMS	パブリックICT事業部 営業課
2	太平洋セメント株式会社	環境事業部
3	株式会社東邦電探	マーケティンググループ
4	日本遮水工協会	建材本部 企画部
5	富士電機株式会社	発電プラント事業本部 発電事業部 原子力設計部
14:00~14:10		休憩

セッション5		14:10~15:25(Zoom1)	廃炉・最終処分
<b>座長：遠藤和人(国立研究開発法人国立環境研究所)</b>			
14:10	S5-1	珪酸Ca水和物のアルカリイオン交換反応のMD計算による評価の試み	○山田 一夫(国立環境研究所),Duque-RedondoaEduardo(University of the Basque Country - UPV/EHU),Hegoi Manzano(University of the Basque Country - UPV/EHU),市川恒樹(北海道大学),
14:25	S5-2	TOF-SIMSを用いたウランの放射性同位体比分析に関する研究	○大森 柚花(工学院大学),梅館 巧(工学院大学),小椋 雄也(工学院大学),吉田 健(工学院大学),森田 真人(工学院大学),奥村 丈夫((株)日本中性子光学),河合 利秀((株)日本中性子光学),富田 英生(名古屋大学),VolkerSonnenschein(名古屋大学),佐藤 志彦(日本原子力研究開発機構),若井田 育夫(日本原子力研究開発機構),宮部 昌文(日本原子力研究開発機構),坂本哲夫(工学院大学),
14:40	S5-3	コンクリートの炭酸化によるCsの特異吸着	○山田 一夫(国立環境研究所),芳賀和子(太平洋コンサルタント),渡邊禎之(都立産業技術センター),大迫政浩(国立環境研究所),
14:55	S5-4	放射性物質によるコンクリート汚染の機構解明と汚染分布推定に関する基礎研究 -コンクリートの特徴がCs・Srの浸透に及ぼす影響(実験的検証) -	○渋谷 和俊(太平洋コンサルタント),丸山 一平(東京大学),富田 さゆり(太平洋コンサルタント),五十嵐 豪(東京大学),駒 和義(日本原子力研究開発機構),山田 一夫(国立環境研究所),
15:10	S5-5	放射能汚染飛灰埋立地を模擬した大型土槽実験3年間の結果	○石森 洋行(国立環境研究所),皆瀬 慎(株式会社ホーゲン),氏家伸介(株式会社ホーゲン),遠藤和人(国立環境研究所),山田正人(国立環境研究所),
セッション6		14:10~15:25(Zoom2)	輸送・保管・貯蔵管理
<b>座長：万福 裕造(農研機構 農業環境変動研究センター)</b>			
14:10	S6-1	汚染土壌処理に用いるFSI塩の循環利用 ~塩の使用量削減とCs除去率向上~	○星野将宏(福島大学),佐藤駿(福島大学),栗城彩香(福島大学),佐藤理夫(福島大学),坪倉史朗岡戸俊明
14:25	S6-2	木質バイオマス発電施設における安定セシウムの挙動	○倉持 秀敏((国研) 国立環境研究所),由井和子((国研) 国立環境研究所),万福裕造(農研機構 農業環境変動研究センター),小林拓朗((国研) 国立環境研究所),中川美加子((国研) 国立環境研究所),肴倉宏史((国研) 国立環境研究所),大迫政浩((国研) 国立環境研究所),
14:40	S6-3	除去土壌等保管容器の長期保管に伴う特性変化に関する調査研究(第3報)	○高橋 勇介(国立環境研究所),西村正樹(大阪産業技術研究所),
14:55	S6-4	長期にわたる仮置場保管による汚染土壌等保管容器の劣化に関する調査	○齋藤 貴広(福島大院理工),佐藤理夫(福島大院理工),高橋勇介(国立環境研究所),
15:10	S6-5	ドローンと3次元埋立管理システムによる土壌貯蔵のトレーサビリティ管理	○紫垣 萌(株式会社安藤・間),永井 裕之(株式会社安藤・間),澤村 光二郎(株式会社安藤・間),
セッション7		15:25~16:55(Zoom3)	減容化(3)
<b>座長：倉持 秀敏(国立研究開発法人国立環境研究所)</b>			
15:25	S7-1	分子構造の異なる第四級アンモニウム塩を使用した福島県内土壌からのCs137抽出挙動	○三浦 拓也(国立環境研究所),新井 裕之(国立環境研究所),遠藤 和人(国立環境研究所),
15:40	S7-2	Cs含有農地土壌の解泥方法の比較検討	○三浦 一彦(鹿島建設株式会社),辻本宏(鹿島建設株式会社),間宮尚(鹿島建設株式会社),日下英史(京都大学大学院),
15:55	S7-3	浸透圧密理論による高圧脱水ブロックの脱水効果の検討	○笠間清伸(九州大学),山田浩司(りんかい日産建設),長野敏之(りんかい日産建設),鈴木浩(三菱総合研究所),宮武裕和(三菱総合研究所),
16:10	S7-4	リン酸銅鉄ガラスを最終廃棄物とする放射性セシウム汚染廃棄物の6万分の1減容化プロセス	○市川 恒樹(北海道大学),山田 一夫(国立環境研究所),岩井 良太金澤 幸広(関東化学),
16:25	S7-5	湿式ミルを用いた分級洗浄による除去土壌の高度解泥・分級処理と再生利用技術開発 -湿式ペブルミル2段階解泥を利用した分級洗浄処理効率化とその粒度別除染効果-	○日下英史(京都大学),三浦一彦(鹿島建設株式会社),辻本 宏(鹿島建設株式会社),間宮 尚(鹿島建設株式会社),速水公佑(鹿島建設株式会社),
16:40	S7-6	Cs含有農地土壌の解泥・細分級による除去土壌減容効果	○辻本 宏(鹿島建設株式会社),三浦 一彦(鹿島建設株式会社),間宮 尚(鹿島建設株式会社),日下 英史(京都大学),
16:55		閉会挨拶	

## 座長：秋山 庸子(大阪大学)

15:25	S8-1	GM管を用いた携帯型溪流魚用放射性セシウム測定器の開発	○樽井 美香(茨城大・水圏環境フィールドステーション),神成田優花(茨城大・水圏環境フィールドステーション),岩瀬広(高エネルギー加速器研究機構),碓井星二(茨城大・水圏環境フィールドステーション),中里亮治(茨城大・水圏環境フィールドステーション),
15:40	S8-2	プラスチックシンチレータポトル法の低エネルギーβ線放出核種測定への応用	○加藤 結花(日立製作所),小島 貞男(愛知医大),箕輪 はるか(慈恵医大・アイソトープ),緒方 良至(名大RIセ),
15:55	S8-3	ケイ酸バリウムを主成分とする吸着剤の環境水試料への応用	○緒方 良至(名古屋大学),箕輪はるか(東京慈恵会医科大学),加藤結花(日立製作所),小島貞男(愛知医大),
16:10	S8-4	旧避難区域における地元住民の専門家・外部交流者の関係性の変化に関する事例研究	○保高 徹生(産業技術総合研究所),栗原モモ(量子科学技術研究開発機構),金井裕美子(産業技術総合研究所),小林達明(千葉大学),高橋輝昌(千葉大学),近藤昭彦(千葉大学),黒田佑次郎(福島県環境創造センター),
16:25	S8-5	水害廃棄物と一般廃棄物の混焼が焼却主灰の発生量および焼却残渣と焼却炉排ガスの放射性Cs濃度と与える影響	○中村 公亮(国立環境研究所),新井裕之(国立環境研究所),国分宏城(福島県),鈴木聡(福島県),遠藤和人(国立環境研究所),
16:40	S8-6	アルカリ活性化されたアルミノケイ酸塩によるセシウム溶液の不溶化処理	○小出 南(京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻),塩田憲司(京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻),大下和徹(京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻),藤森崇(京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻),日下部武敏(京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻),高岡昌輝(京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻),
16:55	S8-7	物質表面のストロンチウム90測定器の開発(その2)	○多田 光宏(JFEエンジニアリング株式会社),野田秀作(JFEエンジニアリング株式会社),河合秀幸(国立大学法人千葉大学),田端誠(国立大学法人千葉大学),
17:10		閉会挨拶	